

# 地域の見守り拠点 地区福祉のまち推進センター

住民の方々による自主的な福祉活動を行う組織として区内6カ所に設置されています。

日常的な支え合い活動に加え、ごみ出しや除雪など、公的サービスだけでは解決できないニーズにもできる限りの支援を行えるよう、区社会福祉協議会や区役所とも連携を取りながら活動しています。こうした活動に欠かすことができないのが、地域に根ざす登録ボランティアの存在です。センターでは、住民一人一人の力を集めて、地域の状況に合わせた活動を目指しています。

この他、研修会、交流会、サロン活動など幅広い活動も行っています。



厚別西地区  
福祉のまち推進センター長  
久郷 光徳 さん

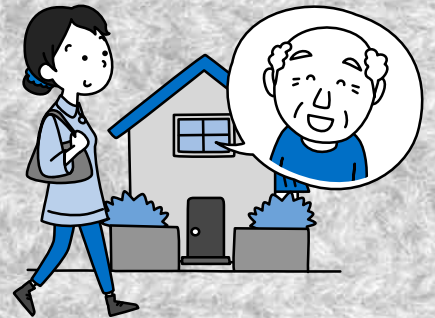
厚別西地区では118人のボランティアさんが登録しており、見守り対象者ごとに家の近さや性別年齢などを配慮して2人の担当ボランティアさんを決めています。

地域ごとに高齢者昼食会なども開催して、対象者の方とボランティアさんがより身近にふれあえる機会も設けるようにしています。

## ボランティア募集中！

各地区の「福祉のまち推進センター」では、活動に協力してくださるボランティアを随時募集しています。

詳しくは厚別区社会福祉協議会が各地区のセンター（厚別区版6ページ）へ直接お問い合わせください。



## あなたも始めませんか？ 今日からできる見守り活動

一言に「見守り」といっても、高齢者宅を直接訪問する見守りもあれば、気になる方の生活状況をさりげなく気に掛けることも見守りの一つです。

日々の生活の中でも、ちょっとした意識を持つことが見守り活動になります。ここでは通勤中や買い物の途中など、日常生活でもできる見守りのポイント（どういったことを気にすればよいか）を一部ご紹介します。

### 見守りのポイント

- 新聞、郵便物、チラシがたまっていないか
- カーテンが開閉されているか
- 除雪されているか
- 夜になっても照明がつかないことがないか、昼間でも照明がつきっ放しになっていないか

このほか、声掛けやあいさつなど、普段からもコミュニケーションをとるように意識しましょう！

### もし、異変（日常と違う点）を感じたら

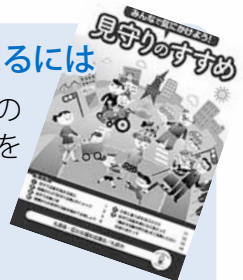
- ① 担当の民生委員・児童委員に相談
- ② ①の連絡先が分からない、緊急だと判断した場合は、厚別区役所保健福祉課または厚別区社会福祉協議会へ連絡
- ③ 人が倒れているなど、人命に関わるような事態には救急車を呼びましょう

※見守りは「監視」ではありません。気になる方（見守られる側）のプライバシーには十分に配慮しましょう。

### 見守りについてさらに詳しく知るには

社会福祉協議会では、見守り活動の情報を集めた「見守りのすすめ」を配布しています。

他にも見守りに関するさまざまな手引書を配布しています。



### 見守り活動へのアドバイスを行っています

社会福祉協議会は、住民参加による地域福祉を進める民間団体です。

より身近な地域での見守り・助け合い活動を推進するため、単位町内会ごとに、活動を実践する「福祉推進委員会」づくりを幅広く支援しています。

皆さんもできる範囲で、ぜひ参加してみませんか。



厚別区社会福祉協議会  
よしよし よしとも  
吉藤 義知 さん

【詳細】 厚別区社会福祉協議会 ☎895-2483  
(厚別区民センター1階)

住民一人一人が「気にする・気に掛ける」ことが見守り活動のスタート。できることから始め、自然体で無理のない範囲で取り組みましょう。

そして少しずつ地域の絆を深め、誰もが安心して暮らせるまちを目指しましょう。